

## 大成ロテ 福知山合材工場建て替え プラント能力強化

大成ロテックは、京都府福知山市の福知山合材工場の建て替え工事を完了し、17日に火入式と除幕式を開いた。写真。工期は2月1日から10月15日まで。プラント本体の設計施工は日工が担当した。ミキサー能力を従来の1時間当たり96トから120トに、サイロを120ト1基から10

0トと120トの計2基にそれぞれ増やすことでプラントの能力を強化し、出荷を拡大する。新工場はプラントを部分シエルター化することで粉じんの飛散を防止し、使用燃料を重油からLPG（液化石油ガス）へ転換してCO<sub>2</sub>を15%削減するなど、周辺や環境に



配慮した施設とした。安全面では合材サイロからの出荷は

前進のみのドライブスルー方式を採用し、バック進入による危険を解消した。

式典であいさつした西田義則社長は、17年で福知山市が市制施行80周年を迎えたことに言及し、「同市が持つ魅力を最大限に生かしながら、まちづくりの新たな歩みを刻んでいく一助になりたいと切に望んでいる。地域インフラ整備に貢献するとともに、より質の高いサービスを提供していくことで顧客の要望に応えていく」と語った。